



稲村 雅司 議員

イノシシ対策について

質 捕獲数・被害状況・農設置数を伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

令和3年度158頭・令和4年度133頭、被害額 令和3年度193万円・令和4年度232万円、農設置数、名嘉真10か所・喜瀬武原4か所・安富祖9か所・瀬良垣2か所・太田1か所・恩納1か所・南恩納7か所・谷茶32か所・富着12か所・前兼久2か所・仲泊3か所・山田21か所・宇加地4か所、全体で108か所に農を設置、被害報告により設置しているものと考えます。

質 被害対策補助を伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

イノシシ防護柵設置資材補助、補助率50%と有害鳥獣駆除補助金イノシシ駆除1頭当たり8千円です。年度別実績が、防護柵設置費補助金、令和3年度が申請3件、補助額37万9千円。

令和4年度が申請2件、補助額34万8千円。イノシシ駆除の有害鳥獣補助金、令和3年度が158頭126万4千円、令和4年度が133頭106万4千円です。

質 鳥獣被害防止計画は公表されているか伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

これまで役場掲示板のみで公表を行っていましたが広く村民に鳥獣被害防止計画の取り組みの周知を図るため、村ホームページや広報誌等に情報発信を行いたいと考えています。近年イノシシの出没は農地以外にも集落内での目撃が増えていきます。各行政区や関係機関と連携を密にして集落の侵入防止対策強化を図り住民の安全確保に努めていきたいと考えています。

提 地域ぐるみでイノシシ対策に携われる環境づくりを行っていただきたい。



観光客の増加と観光マナーについて

質 村内宿泊施設数・建設予定数を伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

旅館業施設、451施設、客室数7092室、定員数2万4524人となります。

答 企画課長（喜久山 隆）

開発承認を得ている建設予定数10件、客室2849室となります。

質 地域での問題や自然環境への影響が予想されますが村の考えを伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

地域の文化、自然環境を守るため観光客、観光関連事業者、地域住民がお互いにマナーやルールを守る責任を持ち、誰もが楽しめるツーリズムの推進が必要と考えています。

質 地域への配慮や観光地を訪れる際に守って頂きたい事などを事前に伝える取り組みがされているかを伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

恩納村独自の観光客や、県内、県外から訪れる方へのマナー喚起としてはありませんが、北部12市町村で構成されるやんばる観光市町村等連絡協議会

において基本的な観光ルールとマナー、集落地域や海、山、川など自然地域でのルールとマナーを示したやんばる観光ガイドラインを作成しており、恩納村情報サイト、ココイコイ！恩納村にてウェブ上で発信しています。

質 観光マナーについて村長の見解を伺う。

答 村長（長浜 善巳）

地域の文化、自然環境を守るため観光客、観光関連事業者、地域住民がお互いにマナーやルールを守る責任を持って、誰もが楽しめるツーリズムが必要だと考えています。観光行政型観光地の形成に向けて、啓蒙、情報発信をしてまいりたいと思っています。そのためには、観光協会をはじめ観光事業者、各種団体と連携してこの恩納村民の平穏な日常の暮らしを守っていかねければなりません。それも私たちの責務だと感じておりますので、皆様と一緒につくりあげたいと思っています。



村中小企業者・小規模企業者振興基本条例の展開について

質 村は5年前に振興基本条例を制定しましたが条例第1条の目的を伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

本村の強みである観光産業を中心に農業や漁業といった村の特徴を生かした施策に加え、村、企業、村民の協働により地域を支える中小事業者の振興に関して基本となる施策を推進し、村経済の発展及び村民生活向上に寄与することを目的としています。

質 12条では、村民にできる限り村内で買い物、消費活動を行いますとお願していますが、周知方法を伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

振興基本条例についての周知はまだ



佐渡山 明 議員

まだ足りないと感じています。

質 村民の買い物動向、条例施行後の効果はありましたか。

答 商工観光課長（親泊 誠）

購買動向については、効果を検証する機会はまだありません。これからどういった手法で検証できるのか考えていきたい。

質 村発注工事を請け負った会社は村内から下請けや材料、物品などの購入を行わなければならないということを仕様書に記載されていますが、現在の状況を伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

村発注工事における資材等使用状況報告書から調べてみたら村内からの購入が少ないと感じています。業者への村内購入の意識を高めるとともに、各課へも改善をさせたいと考えています。

質 役場内各課や村の出先機関、学校などにおいて日用雑貨を村外から購入しているのが見受けられる。これまでに議会や監査委員から村内で購入できるものは村内で購入するようにと指摘を行っています。現在の状況を伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

庁議で議論し、職員にも周知しています。ただし全て実行されるまでは至

恩納村優良業者表彰条例を制定できないかを提案する

質 国や県の入札方式は会社の持ち点と技術点が高ければ高いほど受注に結び付く入札制度であります。恩納村の発注する工事の実績、工事点数、工事表彰に国は加点を認めています。そのこともあつて、各

市町村では表彰制度に取り組んでいます。隣の村では平成23年から取り組んでいて、その地域の建設業者会の役員からは、表彰制度のおかげで私の地域の建設会社は確実に受注機会が増加していると話されています。そこで、村も表彰条例を制定できないか提案します。

答 建設課長（屋良 朝也）

請負者並びに技術者の技術の向上や顕著な功績をたたえる。会社自体も伸びていくものだと思いますので、建設課としても前向きに検討していきたいと考えています。時期的なことは調整をしていきたいと思っています。

提 恩納村の建設業界、5年、10年後を見据えて早急に表彰条例をつくっていただきたいと思います。これからも村内の商工振興、建設産業の発展を願っています。

